

## 工事写真報告書

工事番号 平成 28 年度

工事名 K様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 北九州市 小倉北区 篠崎

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



## 外觀



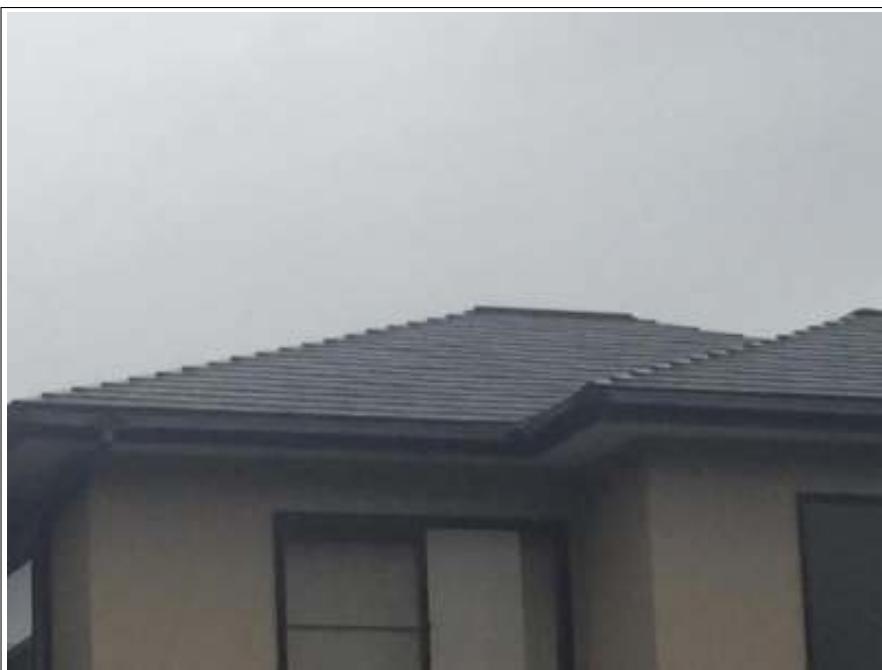
## 外觀



## 外觀



外観



屋根

この素材はセメント: アスベスト(又はパルプ 繊維)が85:15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。



屋根

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合は特に処分費がかかりますので、早めの塗装と維持をお勧めします。



屋根

同上



格子サッシ

ビス止めが外れている部分があります。

この部分はビス止めを行います。



格子サッシ

一本は下に有り、もう一本は無くなっていますので、部品注文の取付になります。



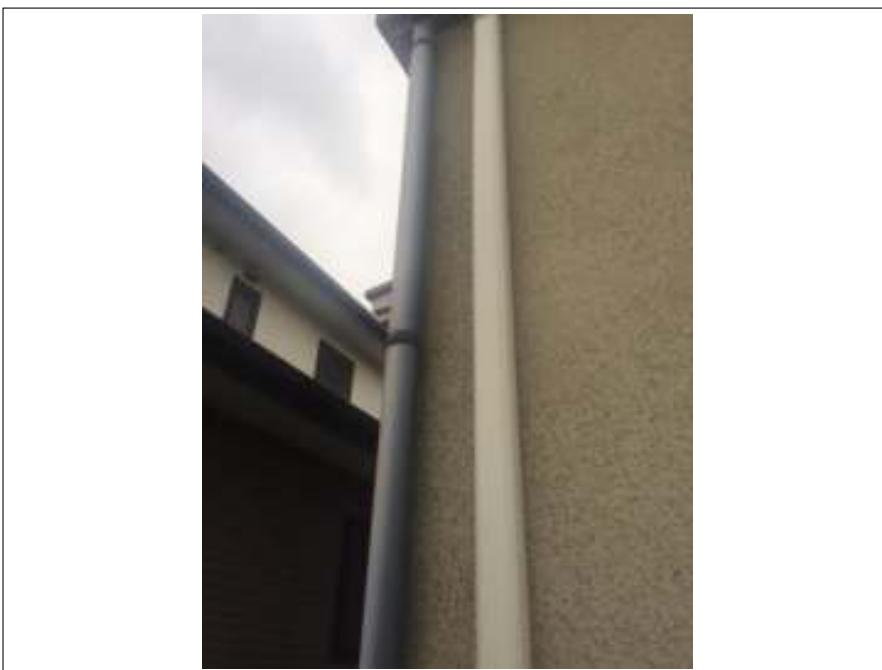
### 磁器タイル部

同じ商品が無い可能性があります。  
その場合は類似品にての張り替えになります。



### ホースカバー

ジャバラ部の取り換えをおこないます。



### 樋

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすること  
がありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。



## 軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



## シャッター・シャッターBOX

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



## シャッター

### 対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



小底

同上

鉄部

同上

土台水切り

同上





### 基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



### 基礎 クラック部

0.3mm以上のキレツは補修が必要です。



### 基礎 クラック部

同上

### 外壁 ピンホール

前回塗装施工時に、空気を巻き込んでしまい、乾燥過程でその空気が抜ける際に出来る穴のことです。  
この現象も、防水効果を損なうことになりますので、下地処理下塗りをしっかりおこなう必要があります



### 外壁 ピンホール

同上



### 外壁 塗装剥離部

外壁の塗膜表面が劣化しております。  
この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。

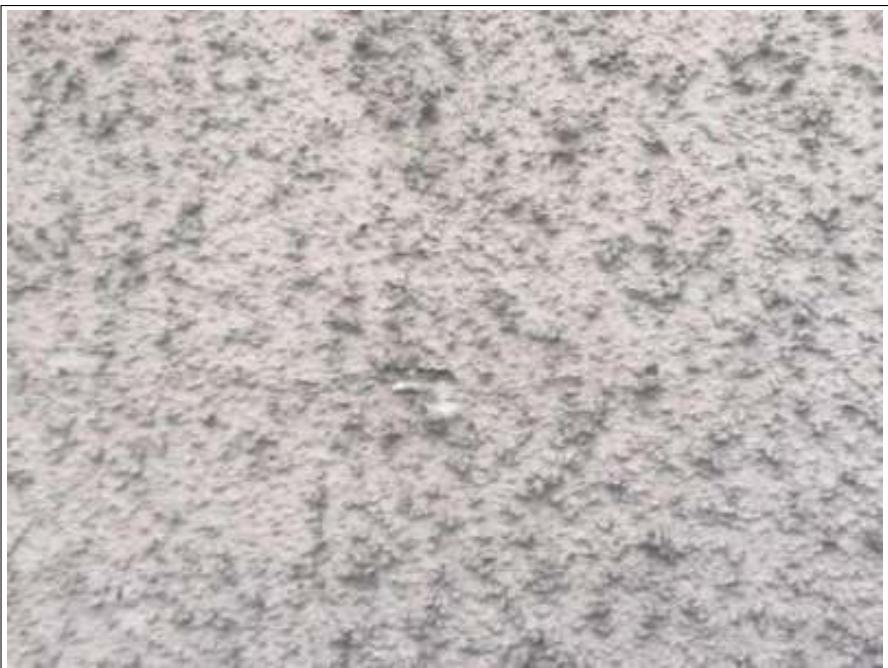
外壁 塗装剥離部

同上



外壁 塗装剥離部

同上



外壁 劣化部

同上





外壁 劣化部

同上

外壁 劣化部

同上



外壁 カビ発生部

カビの発生が見られます。

カビの上にいくら良い塗装をしても、カビの根が残っている以上塗膜を突き破って表面化してきますので、カビの根を抑える必要があります。





外壁 カビ発生部

対処方法

いくら高压洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。



外壁 カビ発生部

同上



作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230